学校番号	J3025

令和５年度　音楽科

学年	3	週授業コマ数	1	授業時数(45分)		標準授業時数(50分)	○
使用教科書	中学生の音楽2・3下(教育芸術社)						
副教材等	中学生の器楽（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の4つの分野を、年間を通して学習します。学習の到達度は、授業で配布するワークシート、取り組み態度、実技テストで評価します。様々なジャンルの音楽に触れ、豊かな感性を養うとともに、自分の得意な音楽の形を見つけてください。音楽が、生涯にかけて皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

⑴　曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
⑵　音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
⑶　主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造などとの関わり及び 音楽の多様性について 理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な　歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴き、演奏することができるようにする。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱	校歌、 花、 花の街、 早春賦	a.曲想を感じ取り、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能(発声、発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身につけ、創造的に表現している。 b.音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c.歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察

	器楽	ボディパーカッション アルトリコーダー	a.楽器の基礎的な奏法に関心を持ち、演奏するために必要な技能(呼吸法、運指法、アーティキュレーション)を身につけ、創造的に表現している。 b.旋律とハーモニーの特徴を捉え、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫することができる。 c.演奏する喜びを味わい、イメージを持って表現する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・実技試験 ・観察	・ワークシート ・実技試験 ・観察	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
	鑑賞	ラヴェル「ボレロ」 ポピュラー音楽よりJazz作品、ミュージカル作品	b.音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら楽曲に対する理解を深め、その楽曲の良さや美しさを創造的に味わっている。 c.各時代・作曲家とその音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察 ・定期テスト	・ワークシート ・観察 ・定期テスト	
	創作	リズムアンサンブルの創作	a.創作に必要な技能である読譜力と作譜力を身につけ、創造的に表現している。 b.旋律、リズムの特徴や効果を感受しながら作品をイメージし、創作していくことに表現意図を持っている。 c.創作することに関心を持ち、創作活動に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察 ・発表	・ワークシート ・観察 ・発表	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
2学期	歌唱	帰れソレントへ、 Amaging Grace、 Let It Be	a.曲想を感じ取り、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能(発声、発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身につけ、創造的に表現している。 b.音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c.歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
	器楽	ギター 和楽器 合奏作品	a.楽器の基礎的な奏法に関心を持ち、演奏するために必要な技能(呼吸法、運指法、アーティキュレーション)を身につけ、創造的に表現している。 b.旋律とハーモニーの特徴を捉え、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫することができる。 c.演奏する喜びを味わい、イメージを持って表現する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・ワークシート ・実技試験 ・観察 ・定期テスト	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
	鑑賞	スメタナ「ブルダバ」	b.　音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら楽曲に対する理解を深め、その楽曲の良さや美しさを創造的に味わっている。 c.　各時代・作曲家とその音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察 ・定期テスト	・ワークシート ・観察 ・定期テスト	

	創作	雅楽や能作品について調べたスライドの制作 伝統芸能の特徴である歌い方や仕草、踊りなど表現活動を交えたプレゼンテーションの発表	a.発表に必要な音楽的知識を身に付けるとともに,我が国の民謡文化に親しみ理解し、創造的に発表している。 b.創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけ、創造的に表現している。 c.友人の発表を鑑賞し、批評することによって音楽の解釈や価値を考え、音楽への理解を深める学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察 ・発表	・ワークシート ・観察 ・発表	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
3学期	歌唱	旅立ちの日に、 大地讃頌	a.曲想を感じ取り、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能(発声、発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身につけ、創造的に表現している。 b.音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c.歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・実技試験 ・観察	・ワークシート ・実技試験 ・観察	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察
	鑑賞	音楽の著作権について 国境を越えて影響しあう音楽 ポピュラー音楽の特徴 ロック、ジャズ、ボサノヴァ	b.音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら楽曲に対する理解を深め、その楽曲の良さや美しさを創造的に味わっている。 c.世界の各国とその音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察	・ワークシート ・観察	
	器楽・創作	Let's create! 卒業に向けて、クラスの歌の創作	a.創作に必要な技能である読譜力と作譜力を身につけ、創造的に表現している。 b.旋律、リズムの特徴や効果を感受しながら作品をイメージし、創作していくことに表現意図を持っている。 c.創作することに関心を持ち、創作活動に主体的・協働的に取り組んでいる。	・ワークシート ・観察 ・発表	・ワークシート ・観察 ・発表	・活動に取り組む態度 ・振り返りシート ・配布プリントへの記述 ・観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度